

2022 年度効果的捕獲促進事業の実施状況について

1 目的

渥美半島における野生イノシシの根絶に向けて、有害鳥獣捕獲及び指定管理鳥獣捕獲等事業等による捕獲を強化して取組んでいるが、生息調査のため、山中に設置している自動撮影カメラでは、野生イノシシが継続的に撮影されており、より効率的な捕獲が課題となっている。

そこで、渥美半島（大山山塊及び表浜樹林帯）に適用可能な捕獲方法の確立に向けて、新しい捕獲技術の検討及び試験捕獲を実施する。

2 実施内容

(1) 移動式囲いワナ

他県で実績のある移動式囲いワナ（Pig Brig Trap System）等、イノシシが障害物の下隙間に潜り込む習性を利用した囲いワナを使用し、試験的捕獲を実施し、効果を検証する。

設置場所：田原市大草地区、和地地区

設置基数：2 基

設置期間：2022 年 11 月～2023 年 3 月（予定）

	
<p>試験中の移動式囲いワナのイメージ</p>	<p>移動式囲いワナの設置作業の様子</p>
	
<p>わなへの誘引状況（2023. 1. 9）</p>	<p>わなへの誘引状況（2023. 1. 19）</p>

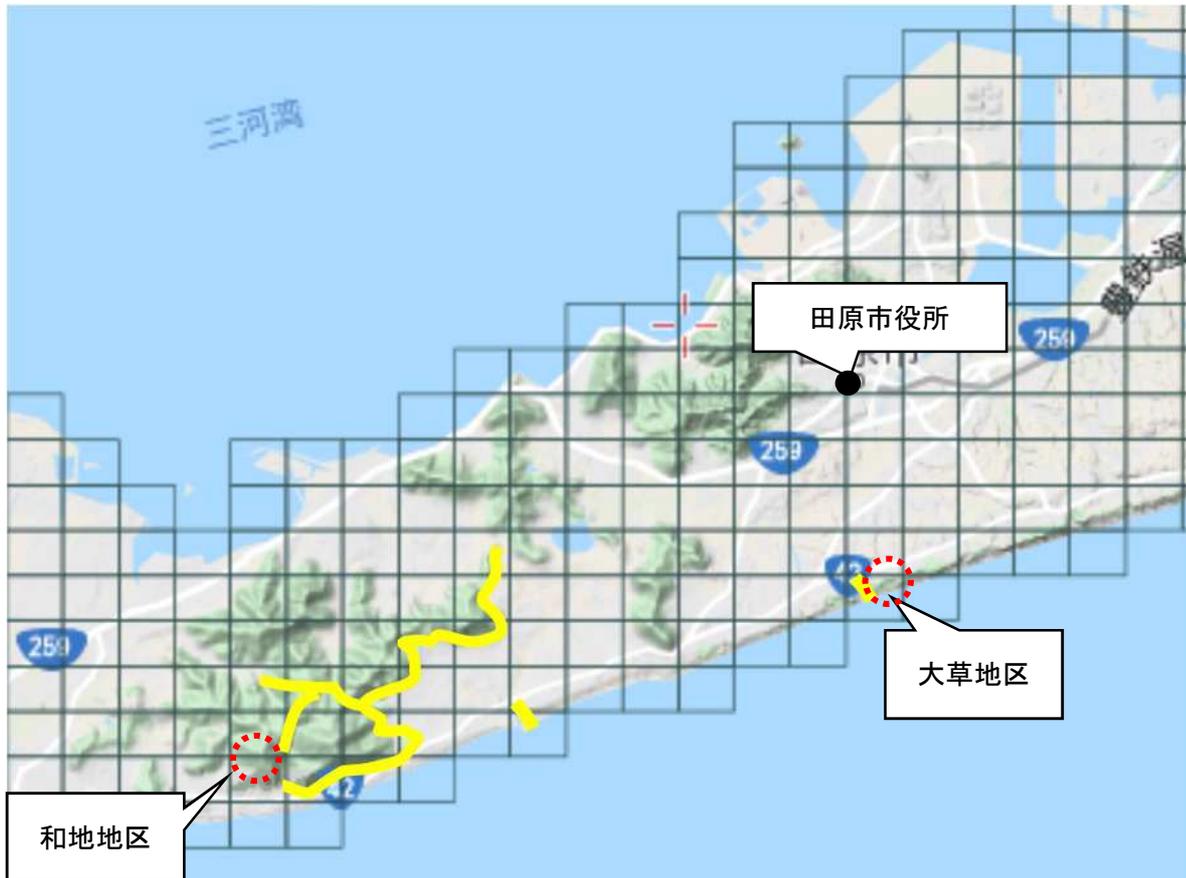
(2) 簡易柵による囲い込み捕獲

既存の移動防止柵と、仮設の簡易柵を設置することで、生息域を細分化し、閉鎖環境を作った上で、その中に生息する野生イノシシの捕獲を図る。

実施予定場所：田原市大草地区、和地地区

捕獲方法：銃猟等

実施期間：2023年1月下旬～2月（予定）



現地に設置した簡易柵【和地地区】 (2023. 1. 23)



現地に設置した簡易柵【和地地区】 (2023. 1. 23)